

## 平成31年度 北栄みのりデイサービスセンター 事業計画

事業所名	北栄みのりデイサービスセンター		
施設長	佐伯 和也		
実施事業	指定通所介護事業 介護予防通所介護相当サービス事業（日常生活支援総合事業） 日中一時支援事業（障害者地域生活支援事業）・宿泊事業		
開設年月日	平成18年3月1日		
所在地	鳥取県北栄町東園218-1		
正規職員数	3名		
準職員数	0名		
契約職員数	14名		
定員	27名	目標利用者数 20名/日	利用率 80%
職員配置	施設長 1名・施設長補佐 1名・事務員 1名・介護員 6名・ 看護師 2名 調理員 3名・夜間専門員 2名・温泉配達員 1名 計17名		

### 1 基本方針

要介護状態等の心身の特性を踏まえて、ご利用者様が可能な限りその居宅において、その能力に応じ自立した日常生活を営むことができるよう、さらにご利用者様の社会的孤立感の解消及び心身機能の維持、ならびにご利用者様の身体的、精神的負担の軽減を図るために、必要な日常生活上の支援及びその他の必要な援助を行います。

### 2 運営

#### (1) 趣味活動

社会的に孤立しがちなご利用者様に対し、歌謡体操、カラオケ、身体・頭を使うゲーム、作品作りなどの手工芸、買い物・外食・遠足などの外出行事のアクティビティサービスを通して、心身機能の低下の防止、向上を図ります。プログラムは、ご利用者様一人ひとりの個性、生活歴を尊重し、持っている能力を発揮できるよう、活動の内容を考えていきます。四季折々の行事・活動を実施するとともに、個別対応ができるよう、ご利用者様が選択できる活動を実施します。

#### (2) 食事

食事を栄養補給だけではなく、楽しみのひとつとして捉え、交流を深める機会としての雰囲気づくりに努めます。普通食、粥、刻み、ミキサー食等、ご利用者様一人ひとりの状態に合わせて食事を提供し、必要に応じて介助します。また、正月、誕生会、クリスマス等の行事に合わせた食事を提供します。

#### (3) 入浴

当施設では、慢性リウマチ・神経痛・通風・高血圧症・動脈硬化症・糖尿病・気管支ぜんそく・消化器系疾患・胆肝道症疾患・アトピー・肩こり・腰痛・冷え性・疲労

回復などに効果があると言われる三朝ラジューム温泉を活用しています。在宅での介護の負担軽減のため、自宅での入浴が困難なご利用者様に対し、ラジューム温泉を活用した一般浴槽の他に特殊浴槽での入浴サービスも提供します。その他に歩行浴槽で運動ができ、訓練指導又は介助を行い身体機能の維持、向上を図ります。体調の変化に留意し、安全に入浴していただけるよう、それぞれの方に応じた介助を行います。

#### (4) 排泄

ご利用者様の状態を把握し、また、その状況に応じて適切な排泄介助を行うと共に、排泄の自立についても適切な援助を行います。

#### (5) 健康管理

ご利用者様の身体の清潔と個別の機能回復訓練を行い機能維持に努めます。来所時に健康チェック、心身状態の観察を行うとともに、急変時には適切に対応いたします。また、必要に応じて、持参の薬の管理、服用の援助を行います。

#### (6) 送迎

車椅子も乗車可能な専用車両での送迎をいたします。ご利用者様に安心して乗車してもらえるよう、送迎車を運転する職員は道路交通法を厳守し、安全の確保に努めます。また、送迎時のご家族様とのコミュニケーションを大切にし、丁寧に対応します。

#### (7) ご家族様に対する支援

- ① 安心して在宅生活を維持できるよう、ご家族様と密に連絡を取り、信頼関係を築き、話し合う場をつくるよう努めます。
- ② ご家族様に対しアンケート調査を実施し、ご家族様のご希望を受け止め、デイサービスセンターと共にご利用者様を支えていくという気持ちを持っていただけるよう援助します。
- ③ ご利用者様およびご家族様の日常生活についての相談を受けるとともに、必要に応じて家庭訪問を行い、ご利用者様・ご家族様の環境把握に努め、ご利用者様とご家族様の生活の安定を図っていただけるようにします。
- ④ 毎月の予定表、電話連絡、行事への家族参加日などを通してご家族様と情報交換をしながら、日常生活を支援します。

#### (8) 営業活動

当初の利用者数・定員充足率の目標を達成し安定した経営を計るため、日常の営業活動及び地域との交流を実施します。

行事にご家族様や担当ケアマネージャーをお招きし、更に親しみやすく開かれた施設作りを目指します。

### 3 主な実施事業

#### (1) 施設整備事業

なし

## (2) 事業活動

### ① 七夕会（そうめん流し大会）

全長25メートルを超えるそうめん流しの設備を整え、ご利用者様に驚きと喜びの提供を目的とし、楽しんでいただける企画にします。

### ② 収穫祭（北栄みのり交流まつり）

ご利用者様の関係者や地域の方をお招きし、施設で収穫した野菜を用いた会食、地域のボランティアグループや職員の出し物などを行い、楽しい交流の場作りに努めます。

### ③ 三朝ラジューム温泉活用

ご利用者様の入浴に使用することを目的として、三朝ラジューム温泉を活用します。湯の運搬については、専用のタンク車を使用して週に6回程度行います。また、水質の自主点検を徹底し感染症の予防に努めます。水質検査を年に2回実施し、検査結果にかかわらず定期的に県に報告します。

### ④ ひまわりコスモス交流会

北栄みのりグループホームのご利用者様や向山保育園の園児と一緒に、種や苗を植え、交流を図ります。また、採取したひまわりやコスモスの種を用いて、年度を通して交流のツールとして活用します。

## 4 安全管理・衛生管理

- (1) 『気づき』の観察力を高めるために、ヒヤリハットを徹底し事故を未然に防ぐ様に努めます。ご利用者様が安心かつ安全に生活していただけるように留意します。
- (2) 事故防止をはじめ、設備・備品等の安全管理を行い、物品等の整理整頓及び福祉用具等のメンテナンス等環境整備に努めます。
- (3) 感染症予防に向け衛生管理と衛生教育の徹底を図ります。
- (4) K Y T（K：危険、Y：予知、T：トレーニング）マニュアル研修を行い、職員一人一人の安全・衛生への意識向上に取り組めます。

## 5 防火・防災・救助体制

災害対応マニュアルにより、災害及び災害時の人命の安全、被害の軽減を図ります。

- (1) 消防設備の定期点検を年に2回行い、そのうち年に1回を消防署に届け出ます。避難訓練を年に2回行う事で防災意識を高めます。
- (2) 災害発生時、北栄町との協定を結ぶ要介護者等の緊急受け入れ先としての責務を果たすため、日頃から災害発生に備えます。
- (3) 定期的にAED講習・救命救急講習を行う事や、自動火災通報装置・スプリンクラー設備の仕組みを学び、非常災害時等に迅速に対応できるよう、心がけます。

## 6 職員の資質の向上と研修

- (1) 外部研修・発表会への参加  
リスクマネジメント研修等への参加

(2) 法人内部研修への参加

法人内部の介護研修・新人研修への参加

(3) 施設内のOJT・職場研修の実施

- ① 全職員参加の施設内職員勉強会を通じ、スキルアップを目指します。
- ② 研修してきた職員により伝達研修を行い、施設職員全体の資質向上を図ります。
- ③ 実務経験の少ない職員については、知識・技能・経験の高い職員により実務を通じた研修を行い、施設職員全体のレベルアップを図ります。

(4) 職員の資格取得のための取組み

法人が定めた『国家資格取得者に対する助成要領』による資格取得の助成制度を活用し、職員の資格取得の増進とキャリアアップの支援に努めます。

7 各種団体との連携と地域交流

(1) 広報誌の発行・配布

発行回数：4回／年

配布先：北栄町、地域包括支援センター、北栄町区公民館、近隣住民宅、など

(2) 地域交流行事

- ・ひまわりコスモス交流会 5月
- ・そうめん流し大会 7月
- ・お茶会 8月
- ・収穫祭 10月

8 年間行事等

別紙のとおり